

2005年12月15日

会社名 株式会社ジュピターテレコム  
代表者名 代表取締役社長 森泉知行  
(コード番号: 4817)

## 新シンジケートローン契約による資金調達について

株式会社ジュピターテレコム（J:COM、本社：東京都港区、代表取締役 最高経営責任者：森泉知行）は、本日、株式会社東京三菱銀行、株式会社みずほコーポレート銀行、株式会社三井住友銀行を主幹事とする8つの金融機関との間で、総額1,550億円の借入にかかわる新シンジケートローン契約を締結いたしました。

このシンジケートローンは、上場前の2004年12月に実施した旧シンジケートローンによる担保付長期借入を全額返済し、無担保借入に切り替えるとともに、金利面等でより有利な条件に変更するものです。これにより当社は、会社の信用力に基づいた借入を実現し、更に安定的な長期経営の基盤を強化することになります。

当社では、今回の契約締結は、J:COMグループの業績向上、並びに今後の将来性が金融機関から高く評価されたことにより実現したものと受け止めており、今後も引続き関係各方面のご協力を得てステークホルダーのご期待に応えてまいりたいと考えております。

### <新シンジケートローンの概要>

- ◆ 契約総額 1,550億円（タームローン1,250億円、リボルバー 300億円）
- ◆ 借入実行日 2005年12月21日
- ◆ 融資期間 5年（850億円） および 7年（400億円）  
\*タームローンの内訳に応じて2種類の期間を設定
- ◆ 金利 変動金利（市場金利をベースに決定）
- ◆ 主幹事銀行 株式会社東京三菱銀行、株式会社みずほコーポレート銀行、株式会社三井住友銀行
- ◆ 参加金融機関 日本政策投資銀行、農林中央金庫、住友信託銀行株式会社、エービーエヌ・アムロ・バンク、株式会社あおぞら銀行

以上